

『北日本漁業』第21号

目 次

水産物の供給体制の変化と流通再編	廣 吉 勝 治 (1)
輸入水産物を巡る卸売市場の機能	中 井 昭 (7)
飽食時代における水産物の消費・需要	小 野 征一郎 (17)
出荷・流通からみた活魚流通の経済的特徴	馬 場 治 (27)
函館地区におけるイカ乾燥珍味加工業の構造変動と展開条件	中 居 裕 (41)
水産関連資本の海外進出と課題	児 玉 敏 一 (61)
漁業における国際的競争激化に対応する中小漁業の戦略	前 湯 光 弘 (73)
ホタテガイの漁業管理	境 一 郎 (85)
総合討論	(97)

『北日本漁業』第22号

目 次

ホタテガイの養殖技術の現状と問題点	水島敏博 (1)
'80年代におけるホタテガイ養殖業の生産構造再編	宮澤晴彦・佐野雅昭・三木克弘 (13)
日本におけるギンザケ養殖業の構造と展開	佐野雅昭・宮澤晴彦 (27)
北海道におけるヒラメ栽培漁業の現状と展望	富永 修 (39)
サケ定置網漁業の共同経営——北海道常呂漁業協同組合の事例——	境 一郎 (51)
アワビ陸上養殖業の現状と問題点	馬場 治 (61)
総合討論	(81)

『北日本漁業』第23号

目 次

シンポジウム

輸入拡大下におけるアキサケ産地の市場対応——北海道の産地を中心に——

.....	宮崎隆志	(1)
産地市場の現段階的諸問題とその対応	濱田英嗣	(9)
大型加工産地の事業展開の可能性と限界	張 瑛秀	(19)
塩釜水産業の変遷と行政の役割	田中一夫	(31)
家計調査から見た水産物消費の動向	陣内英世	(41)
総合討論.....		(67)

一般報告

漁業権管理と漁業権行使の自主規制——北海道湧別漁業協同組合——

.....	境 一郎	(79)
地域環境管理と漁業管理の接点：茨城県久慈地区を事例として		
.....	佐久間美明	(97)

原稿執筆要領

事務局からのおしらせ 編集後記

(105)
(106)

第25回大会・総会のご案内

函館「イカ」シンポジウム

日本周辺のスルメイカ及びアカイカ資源の推移	中村好和 (1)
小型イカ釣漁業の動向——松前町の事例——	佐藤正美 (9)
中型イカ釣漁業の現状——兼業船の実態を中心に——	田名部直司 (15)
イカ加工業の展開と再編の構造	廣吉勝治・栗原 修 (21)
イカ釣漁業の戦後展開	三木克弘 (31)
イカの生産・加工・流通をめぐる戦後動向——「イカ」シンポジウム総括——	池田 均 (53)

一般報告

ホタテガイ貝毒問題の経済的研究	上田昌行 (59)
任意組合による共同経営体の組織的性格 ——上磯町茂辺地地区のサケ定置網を事例として——	栗原 修 (73)
人工魚礁の経済効果と藻場・海中林造成	境 一郎 (85)
八戸地区における漁業労働	佐久間美明 (99)
茨城県平潟地区における沖合底びき網漁業生産力の縮小再編条件	板倉信明 (109)

投稿論文

スーパーマーケットの水産物仕入・販売政策と水産物流通再編	田坂行男 (119)
産地再編と加工展開——八戸地区とシメサバ加工を事例として——	中居 裕 (137)

原稿執筆要領	(145)
北日本漁業経済学会会則	(146)
事務局より	(148)
編集後記	(149)

シンポジウム

漁業協同組合の現状と今後の進むべき道 ～「合併」問題を中心として～

漁業の現状をめぐる諸問題——シンポジウム開催にあたっての問題提起——

.....池田 均	(1)
地域漁業の現状と合併問題	田中 毅 (7)
漁協経営の現状と問題点	山本 茂 (11)
地域漁協の生きる道	島 秀典 (17)
現代漁協の存立構造と合併問題	宮崎隆志 (25)
シンポジウムのまとめ——司会者のメモ——	廣吉勝治 (31)

一般報告

中国におけるホタテガイ養殖業の現状——遼寧省大連市地区の事例から——

.....宮澤晴彦・孫 凱	(35)
ホタテガイ養殖業における設備投資分析	
——分散・耳吊り作業の新機械の導入について——	浜田武士 (51)
排他的経済水域概念の変質要因	東村玲子 (63)
漁協合併による影響と効果に対する意識の評価	
——ひやま漁協を事例としてみた影響の評価法——.....	麗 貴光 (77)

投稿論文

地域性を加味した漁業構造変化に関する考察	井元康裕 (93)
北日本漁業執筆要項	(107)
事務局だより	(109)
編集後記	(110)

シンポジウム —TAC 制度と北海道・東北の沖合沿岸漁業—

報 告

北海道における毛ガニの漁業管理	佐藤 一 (1)
秋田県におけるハタハタの漁業管理	
——3年間の全面禁漁と県 TAC の導入——	杉山秀樹 (9)
サンマ資源の現状と生物学的許容漁獲量 (ABC) の算定	手島和之 (15)
さんま棒受網漁業における漁業調整と TAC 制度	丸山三郎 (19)
サバ資源の現状と生物学的許容漁獲量 (ABC) の算定	岸田 達 (27)
TAC 制度下における北部太平洋海区大中型まき網漁業の現状と今後の課題	
.....	高橋正三 (33)
世界の漁業管理の流れと TAC 制の課題	中西 孝 (41)
コンビナーと座長のコメント	
二平 章	(47)
山崎 誠	(49)
五十嵐敏	(51)
投稿論文	
漁家の作業選択と労働配分の特性	
——冬島漁協地区のコンブ漁業を事例として——	東村玲子 (53)
上海市近郊における内水面養殖業の発展と経営組織	長谷川健二・常 清秀 (61)
ホタテ養殖漁家労働力の就業構造	
——猿払村漁家実態調査報告——	橋本重子 (69)
漁業災害補償制度の保険経済学的検討	佐久間美明 (89)
沿岸漁業における企業の経営の展開の可能性	古林英一 (97)
漁業管理と漁家世帯の存立構造に関する研究	
——鹿島灘漁協地域を事例として——	大塚正人・柳田洋一・宮澤晴彦 (109)
【北日本漁業】執筆要項	(123)

『北日本漁業』第27号

目 次

シンポジウム 産地市場流通の現状と再編の展望

シンポジウムの趣旨説明 廣吉勝治 (1)

報 告

漁協合併と産地市場形成の課題——青森県東通村の事例—— 乾 政秀 (3)

道漁連における販売事業と産地市場運営の課題 岩見 渉 (11)

山形県漁協（一県一漁協）における産地市場運営の現状と課題 鎌田 稔 (17)

山口県における産地市場統合の現状と課題について 中島 均 (23)

都市末端流通から産地流通をみる 山田泰弘 (25)

覚え書・産地市場の現状と課題 秋谷重男 (29)

座長のコメント

コメント1 佐野雅昭 (39)

コメント2 加藤辰夫 (43)

コメント3 上田克之 (47)

投稿論文

ソビエト漁業の発達と極東地域——1930年代を中心として—— 毛受明子 (51)

水産物中小規模産地市場流通の課題—北海道桧山地区の事例から— 上田昌行 (67)

外国水域での操業契約の諸形態

——北転船の操業に関する日ソ・日ロの契約—— 東村玲子 (81)

国際市場におけるサケ類需給構造の変化とアラスカ州のベニザケ産業 佐野雅昭 (95)

日本一心の暖かい漁村づくりをめざして

——愛媛県宇和島市遊子漁協の再編成—— 境 一郎 (111)

第27回開催次第 (121)

【北日本漁業】執筆要項 (122)

北日本漁業経済学会会則 (124)

事務局からのお知らせ (126)

第28回大会シンポジウム 学会創立三十周年記念シンポジウム「漁業制度の五十年」	
記念シンポジウムの開催挨拶	コーディネーター：池田 均 (1)
講演論文	
漁業制度の戦後50年——その回顧と展望——	小沼 勇 (3)
海と食を巡る国民の価値観の変化と現行漁業制度	佐藤力生 (11)
戦後金融制度改革と漁業金融の現状	
——本道漁協信用事業を中心として——	柏谷義信 (31)
食料・農業・農村基本法制定をめぐる検討経過と課題	北倉公彦 (49)
漁場利用秩序と漁業制度	宮崎隆志 (57)
<パネリストのコメント>	
一地方の水産行政から見た現在の漁業制度と今後の政策展開について	
.....	赤間健太郎 (67)
フツーじゃない漁業	門脇啓二 (69)
投稿論文	
沿岸漁業における労働災害と海難事故の実態と「安全管理」	
——漁業就業者の高齢化と一人操業に視点をおいた考察——	
.....	三輪千年・見上隆克・待場 純・川崎潤二 (73)
アメリカにおける漁業料金徴収制度の発展経緯と改革の方向	石塚浩一 (87)
ホタテガイ養殖業の生産技術の発展過程	
——生産技術の発展が管理労働に与えた影響——	濱田武士 (93)
トドは生き残れるか	和田一雄 (113)
青森県 A 漁協における沿岸漁業の存立構造	
——組合員構成を視点として——	板倉信明 (121)
韓国における活魚流通——輸入活魚を中心に——	張 瑛秀・金 炳鎬 (131)
垂下式養殖業における海上作業の特性と省力化技術の適用	
——北海道南部のホタテ、及びコンブ養殖業を事例に——	山下成治・濱田武士 (145)
資料紹介	
【サロマ湖の風】——連帯と共生——	森 修 (161)
第28回大会開催次第	(167)

『北日本漁業』第29号

目 次

第29回大会シンポジウム 「漁業・漁村の担い手の再生産構造と課題」

シンポジウム司会者の挨拶	宮澤晴彦	(1)
【講演論文】		
第10次センサスに見る漁業就業者の特徴	井元康裕	(3)
自営漁業就業者確保策の論理と条件	加瀬和俊	(17)
新規参入者の動向と漁村の対応	三木奈津子	(25)
現地からの報告	阿部力太郎	(33)

【投稿論文】

遠洋鮪延漁船の減船事業の影響と今後の課題	熊谷秀人	(37)
遠洋まぐろ延縄漁業経営の新機軸	畠山信彦	(47)
みやぎ生協の水産物取り扱い	陣内英世	(57)
すけとうだら延縄漁業の漁業管理——北海道檜山地区の事例から——	濱田武士	(67)
ホタテガイ種苗の需給システムの現段階	上田昌行	(81)
沿岸漁業の担い手問題に関する政策科学的考察	佐久間美明	(95)
T A Cによる漁業管理の問題		
——カナダ大西洋岸北部タラの事例——	東村玲子	(103)
海外サケ養殖資本におけるインテグレーション形成		
——米国農業との比較——	佐野雅昭	(115)
On the Managerial Economics Management Performance of Coastal Small Scale Fishing Establishments (fishery household)	Haruhiko Miyazawa	(127)

【書評】

三輪千年著『現代漁業労働論』	濱田武士	(133)
若林敬子著『東京湾の環境問題史』	廣吉勝治	(137)

第29回大会開催次第		(139)
「北日本漁業」執筆要領		(140)
北日本漁業経済学会会則		(142)